

第1号様式（第8条関係）

令和 2年 4月10日

東員町議会

議長 水谷 喜和 様

東員町議会議員

山本 陽一郎

令和元年度 政務活動費に係る収支報告について

東員町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項（第2項）の規定により、別紙のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。



令和 元 年度政務活動費収支報告書

議員名 山本 陽一郎

1 収 入 政務活動費 120,000 円

2 支 出
歳出

(単位:円)

項 目	支 出 額	備 考
調査研究費	42,770	
研 修 費	0	
会 議 費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	102,240	新聞購読代
広 報 費	0	
事 務 費	0	
合 計	145,010	

3 残 額

0 円

注) 備考欄には、主たる支出内訳を記載する。

注) 添付書類、領収書の写し第1号様式(第8条関係)

平成元年度 政務活動費収支計算書

歳入

(単位:円)

項目	収入年月日	金額	適用
政務活動費	H 31.4.25	110,000	11ヶ月分一括振り込み
	R 2.3.10	10,000	1ヶ月分一括振り込み

歳出 (No 1)

(単位:円)

項目	支出年月日	金額	適用
調査研究費	R 1.7.30~31	42,770	静岡県三島市、千葉県袖ヶ浦市
資料購入費	H 31.4~R.2.3	89,146	中日新聞購読費(4~3月分)
資料購入費	H 31.4~R.2.3	11,160	赤旗新聞購読費(4~3月分)
資料購入費	H 31.4	1,934	聖教新聞購読費(4月分)
合計		145,010	

領収書等添付一覧(令和元年度)

使途項目等	調査研究費		
年 月 日	支 出 内 容	支 出 (円)	整 理 番 号
R 1.7.30~31	水環境の再生とまちづくり、上総掘り技術伝承研究会研修	42,770	1
合 計		42,770	

支出にかかる領収書の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、領収書等貼付用紙の表紙として活用してください。

活動旅費明細書

議員名 山本 陽一郎

調査研修事項 水環境の再生とまちづくり、上総掘り技術伝承研究会研修

目的地 静岡県三島市(楽寿園他)、千葉県袖ヶ浦市(郷土博物館)

期間 令和 1 年 7 月 30 日から 令和 1 年 7 月 31 日 (2 日間)

(1) 交通費 28,940 円

(交通費内訳)

日程	区 間		交通手段	交通費
R 1.7.30	ネオポリス	～ 名古屋	往復 高速バス	2,360 円
から	名古屋駅	～ 袖ヶ浦駅	往復 JR	25,580 円
R 1.7.31	千葉駅	～ 翠川公園前	往復 モノレール	400 円
	袖ヶ浦駅	～ 袖ヶ浦公園前	往復 市バス	600 円
		～		円
		～		円
		～		円
		～		円
		～		円
		～		円
		小 計		28,940 円

(2) 宿泊費 13,830 円

(宿泊費内訳) 実費 13,830 円 × 1 泊
(実費の上限 14,800円)

合計 42,770 円

参 考

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する(日当は含まない)。(平成17年8月9日議運決定)

領収書等貼付用紙

使 途 項 目	調 査 研 究 費
参考様式2の整理番号	1

領収書・その他証拠書類貼付欄 (支出年月日) 令和 年 月 日

領 収 証

No. 2017

山本 陽一郎 様 2017 年 8 月 2 日

金 額	71,000
-----	--------

上記正に領収いたしました
但 1/10 様前代

現金	<input checked="" type="checkbox"/>
小切手	<input type="checkbox"/>
旅行券	<input type="checkbox"/>

MHT 名阪ツアリスト MEIHAN TOURIST
 名阪ツアリスト株式会社
 〒511-0217 三重県いなべ市奥鈴町大新田431
 TEL 0594-74-2090 FAX 0594-74-3693

※金額を訂正したものと及び複写、社印無きものは無効。

使 途	水環境の再生とまちづくり、上総掘り技術伝承研究会研修の経費
按分率等 (按分の支出の場合)	
その他	

領収書等添付一覧(令和元年度)

使途項目等	資料購入費		
年 月 日	支 出 内 容	支 出 (円)	整 理 番 号
H 31.4~R2.3	中日新聞購読費(4~3月分)	89,146	1
H 31.4~R2.3	赤旗新聞購読費(4~3月分)	11,160	2
H 31.4	聖教新聞購読費(4月分)	1,934	3
合 計		102,240	

支出にかかる領収書の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、領収書等貼付用紙の表紙として活用してください。

領収書等貼付用紙

使 途 項 目	資 料 購 入 費
参考様式2の整理番号	1
領収書・その他証拠書類貼付欄 (支出年月日) 令和 年 月 日 <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> 別紙添付 </div>	
※領収書等は、重ねずに貼ってください。 また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。	
使 途	
按分率等 (按分の支出の場合)	
その他	

領収証

徳尾東2丁目 18-10-11

2019年 4月分
お問合せNo. 549
(25) 68.00集金

山本 陽一郎 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
中日新聞(朝刊)	1	3,086		7,686 円
日経(朝刊)	1	4,600		

取り扱い新聞(日本経済, 中部経済, 工業, 産業, 流通, 英字, 釣りニュース, その他)

中日新聞
西桑名ネオポリス専売店新聞
東員町徳尾西2丁目3-1-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476



領収証

徳尾東2丁目 18-10-11

2019年 5月分
お問合せNo. 549
(25) 68.00集金

山本 陽一郎 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
中日新聞(朝刊)	1	3,086		7,686 円
日経(朝刊)	1	4,600		

取り扱い新聞(日本経済, 中部経済, 工業, 産業, 流通, 英字, 釣りニュース, その他)

中日新聞
西桑名ネオポリス専売店新聞
東員町徳尾西2丁目3-1-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476



領収証

徳尾東2丁目 18-10-11

2019年 6月分
お問合せNo. 549
(25) 68.00集金

山本 陽一郎 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
中日新聞(朝刊)	1	3,086		7,686 円
日経(朝刊)	1	4,600		

取り扱い新聞(日本経済, 中部経済, 工業, 産業, 流通, 英字, 釣りニュース, その他)

中日新聞
西桑名ネオポリス専売店新聞
東員町徳尾西2丁目3-1-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476



領収証

徳尾東2丁目 18-10-11

2019年 7月分
お問合せNo. 549
(25) 68.00集金

山本 陽一郎 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
中日新聞(朝刊)	1	3,086		7,686 円
日経(朝刊)	1	4,600		

取り扱い新聞(日本経済, 中部経済, 工業, 産業, 流通, 英字, 釣りニュース, その他)

中日新聞
西桑名ネオポリス専売店新聞
東員町徳尾西2丁目3-1-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476



領収証

笹尾東2丁目 18-10-11

2019年 8月分

お問合せNo. 549

(25) 68.00集金

山本 陽一郎 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
中日新聞(朝刊)	1	3,086		4,600 円
日経(朝刊)	1	-3,086		
		4,600		

取り扱い新聞(日本経済, 中部経済, 工業, 産業, 流通, 英字, 釣ニュース, その他)

中日新聞
西桑名ネオポリス専売店
東員町笹尾西2丁目3-1-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476

領収証
新聞
取

領収証

笹尾東2丁目 18-10-11

2019年 9月分

お問合せNo. 549

(25) 68.00集金

山本 陽一郎 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
中日新聞(朝刊)	1	3,086		7,686 円
日経(朝刊)	1	4,600		

取り扱い新聞(日本経済, 中部経済, 工業, 産業, 流通, 英字, 釣ニュース, その他)

中日新聞
西桑名ネオポリス専売店
東員町笹尾西2丁目3-1-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476

領収証
新聞
取

領収証

笹尾東2丁目 18-10-11

2019年10月分

お問合せNo. 549

(25) 68.00集金

(8% 7,686円)

(10% 0円)

山本 陽一郎 様

銘柄名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考	合計金額
*中日新聞(朝刊)	1	3,086		7,686 円
*日経(朝刊)	1	4,600		

取り扱い新聞(日本経済, 中部経済, 工業, 産業, 流通, 英字, 釣ニュース, その他)

中日新聞
西桑名ネオポリス専売店
東員町笹尾西2丁目3-1-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476

領収証
新聞
取

領収証

笹尾東2丁目 18-10-11

2019年11月分

お問合せNo. 549

(25) 68.00集金

(8% 7,686円)

(10% 0円)

山本 陽一郎 様

銘柄名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考	合計金額
*中日新聞(朝刊)	1	3,086		7,686 円
*日経(朝刊)	1	4,600		

取り扱い新聞(日本経済, 中部経済, 工業, 産業, 流通, 英字, 釣ニュース, その他)

中日新聞
西桑名ネオポリス専売店
東員町笹尾西2丁目3-1-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476

領収証
新聞
取

領収証

笹尾東2丁目 18-10-11

2019年12月分

お問合せNo. 549

(25) 68.00集金

(8% 7,686円)

(10% 0円)

山本 陽一郎 様

品名 (※軽減税率対象)	部数	金額	備考
*中日新聞 (朝刊)	1	3,086	
*日経 (朝刊)	1	4,600	

合計金額
7,686 円

取り扱い新聞 (日本経済, 中部経済, 工業, 産業, 流通, 英字, 釣ニュース, その他)

中日新聞
西桑名ネオポリス専売店
東員町笹尾西2丁目3-1-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476



領収証

笹尾東2丁目 18-10-11

2020年 1月分

お問合せNo. 549

(25) 68.00集金

(8% 7,686円)

(10% 0円)

山本 陽一郎 様

品名 (※軽減税率対象)	部数	金額	備考
*中日新聞 (朝刊)	1	3,086	
*日経 (朝刊)	1	4,600	

合計金額
7,686 円

取り扱い新聞 (日本経済, 中部経済, 工業, 産業, 流通, 英字, 釣ニュース, その他)

中日新聞
西桑名ネオポリス専売店
東員町笹尾西2丁目3-1-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476



領収証

笹尾東2丁目 18-10-11

2020年 2月分

お問合せNo. 549

(25) 68.00集金

(8% 7,686円)

(10% 0円)

山本 陽一郎 様

品名 (※軽減税率対象)	部数	金額	備考
*中日新聞 (朝刊)	1	3,086	
*日経 (朝刊)	1	4,600	

合計金額
7,686 円

取り扱い新聞 (日本経済, 中部経済, 工業, 産業, 流通, 英字, 釣ニュース, その他)

中日新聞
西桑名ネオポリス専売店
東員町笹尾西2丁目3-1-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476



領収証

笹尾東2丁目 18-10-11

2020年 3月分

お問合せNo. 549

(25) 68.00集金

(8% 7,686円)

(10% 0円)

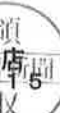
山本 陽一郎 様

品名 (※軽減税率対象)	部数	金額	備考
*中日新聞 朝刊	1	3,086	
*日本経済新聞朝刊	1	4,600	

合計金額
7,686 円

取り扱い新聞 (日本経済, 中部経済, 工業, 産業, 流通, 英字, 釣ニュース, その他)

中日新聞
西桑名ネオポリス専売店
東員町笹尾西2丁目3-1-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476



領収書等貼付用紙

使 途 項 目	資 料 購 入 費
参考様式2の整理番号	2
領収書・その他証拠書類貼付欄 (支出年月日) 令和 年 月 日 <div style="text-align: center; padding: 20px 0;">別紙添付</div>	
※領収書等は、重ねずに貼ってください。 また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。	
使 途	
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

山本 陽一郎 様

新聞・雑誌名 部数 金額
「しんぶん赤旗」日曜版 1 930

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

930 円

2019 年 4 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領収日 / 扱者 

山本 陽一郎 様

新聞・雑誌名 部数 金額
「しんぶん赤旗」日曜版 1 930

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

930 円

2019 年 5 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領収日 / 扱者 

山本 陽一郎 様

新聞・雑誌名 部数 金額
「しんぶん赤旗」日曜版 1 930

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

930 円

2019 年 6 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領収日 / 扱者 

山本 陽一郎 様

新聞・雑誌名 部数 金額
「しんぶん赤旗」日曜版 1 930


日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

930 円

2019 年 7 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領収日 / 扱者 

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

山本 陽一郎 様

新聞・雑誌名 部数 金額

「しんぶん赤旗」日曜版 1 930

930 円

2019 年 8 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領
収
日

扱
者



日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

山本 陽一郎 様

新聞・雑誌名 部数 金額

「しんぶん赤旗」日曜版 1 930

930 円

2019 年 9 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領
収
日

扱
者



日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

山本 陽一郎 様

新聞・雑誌名 部数 金額

「しんぶん赤旗」日曜版 1 930

930 円

2019 年 10 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領
収
日

扱
者



日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

山本 陽一郎 様

新聞・雑誌名 部数 金額

「しんぶん赤旗」日曜版 1 930

930 円

2019 年 11 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領
収
日

扱
者



日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

山本 陽一郎 様

新聞・雑誌名 部数 金額

「しんぶん赤旗」日曜版 1 930

930 円

2019 年 12 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領収日

投者



日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

山本 陽一郎 様

新聞・雑誌名 部数 金額

「しんぶん赤旗」日曜版 1 930

930 円

2020 年 1 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領収日

投者



日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

山本 陽一郎 様

新聞・雑誌名 部数 金額

「しんぶん赤旗」日曜版 1 930

930 円

2020 年 2 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領収日

投者



日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

山本 陽一郎 様

新聞・雑誌名 部数 金額

「しんぶん赤旗」日曜版 1 930

930 円

2020 年 3 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。


「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領収日

投者



領収書等貼付用紙

使 途 項 目	資料購入費								
参考様式2の整理番号	3								
領収書・その他証拠書類貼付欄 (支出年月日) 令和 年 月 日									
<p>新聞購読料 領 収 証</p> <p>山本 陽一郎 様</p> <p>ご購入ありがとうございます。 下記金額を正に領収いたしました。</p> <p>2019年4月分 領収日 4月30日</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">領 収 金 額</td> <td style="text-align: center;">¥1,934</td> </tr> </table>		領 収 金 額	¥1,934						
領 収 金 額	¥1,934								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 20%;">定価(税込)</th> <th style="width: 10%;">部 数</th> <th style="width: 40%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>聖教新聞</td> <td style="text-align: center;">1,934</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1,934</td> </tr> </tbody> </table>		品 名	定価(税込)	部 数	金 額	聖教新聞	1,934	1	1,934
品 名	定価(税込)	部 数	金 額						
聖教新聞	1,934	1	1,934						
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>※領収書等は、 また、本用紙1枚</p> </div> <div style="width: 35%;"> <p>販売店 小山 和成 住 所 桑名市星見ヶ丘2-607 TEL 0594-32-3512 FAX 0594-32-3513</p> <p>お申込No. 24024-45745(207)-2</p> </div> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>									
使 途									
按分率等 (按分の支出の場合)									
その他									

〔政務活動費の手引き P10 (2)〕

令和 2年 4月 10日

東員町議会

議長 水谷 喜和 様

東員町議会 議員 山本 陽一郎

研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	<u>令和元年 7月 30日 (火)</u> ～ <u>7月 31日 (水)</u> 【 2 日間】
研修（視察）先	静岡県三島市役所 千葉県袖ヶ浦市郷土博物館
目的（テーマ等）	水環境の再生とまちづくり 上総掘り技術伝承について
参加議員名 （複数の場合記入）	水谷 喜和、南部 豊、大谷 勝治、中村 等
資料添付の有無	有 ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

〔議員氏名： 山本 陽一郎 〕

研修概要、内容、所感

水環境の再生と町づくりについて

研修年月日：令和元年7月30日（火）

研修場所：静岡県三島市

三島市を流れる源兵衛川は、地域の生活に溶け込み、清澄な水環境の中、地域住民による水環境保全活動がみとめられ「平成の名水百選」に選ばれた。名水に選ばれた源兵衛川ではあるが、高度経済成長の時には、地下水を目的とした富士山麓への企業進出が湧水量の減少を招き、環境が悪化した過去があった。

しかし、住民と行政、企業が一体となって、定期的な清掃活動などの河川再生に向けた取り組み、現在では市民の憩いの場として親しまれていた。

三島市では「おいしい三島の水は先達からの贈り物。後世の人たちに引き継ぐべき預かり物」として、未来に渡って湧水の恵みを受け継いでいくために、市民や企業が節水や地下水涵養に取り組んでいた。雨水を無駄にせず、ろ過して効率よく大地に浸透させたり、雨水浸透施設を住まいなどに設置したり、節水コマの無償配布なども進められていた。

この研修を通じて、無限にあると勘違いしがちな水資源の保全の重要性を改めて痛感させられた。一人一人の節水についての工夫、注意の取り組みの積み重ねが東員町の水源を守ることとなる。どの手法が町にとって最良であるのか、この研修を参考に研鑽を重ねていきたい。

（説明例）

- ・保護育成活動を続けているミシマバイカモ
- ・水辺環境を守る人々の熱意による源兵衛川のホタル など

〔議員氏名： 山本 陽一郎 〕

研修概要、内容、所感

水質保全のための技術伝承について

研修年月日：令和元年7月31日（水）

研修場所：千葉県袖ヶ浦市（郷土博物館）

「上総掘り」とは、千葉県君津市で考案された深井戸掘りの技術。身近な竹を道具として利用したことや、掘削が少人数でできるという特徴がある。一番の特徴は、水が自然に地上まで吹き出す井戸が掘れることである。

この上総掘りの井戸が、東員町内にも何基か存在している。

昭和40年代の機械化の中で、一旦その役割を終えたが、近年になって、自然と共生する道具立てや技術の特徴から、地球環境保護の視点からも注目を集めている。地域にあったモノを使い、ほとんどが土に還る素材を使っているなど、環境に配慮した工法（工具・技術）であり、後世に伝承すべきものであると考える。

資金や技術面で世界に誇る先端技術を持つ日本ではあるが、貧富の差も関係なく、環境に配慮した技術こそ継承されるべき技術ではないのではないだろうか。先人の知恵に習い、自然との共存を図りながら、限りある水資源の有効活用する必要性を感じた。